

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	送配水施設管理事業		事業開始年度	平成17年度			
担当課	上下水道事務所 水道課		担当者	佐藤 直樹			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	05	機能的で住みやすい安全な都市機能				
	施策	05	安全でおいしい水道水の安定供給				
	基本事業	01	水道施設の維持管理・更新				
事業の目的	施設の故障がなく、常に適正な水道施設の運転が出来る。						
事業の概要	<施設管理> 定期的に点検し、故障や不具合が発生した時は、修繕や更新を行う。 <管路管理> 漏水時、修繕を実施。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度			
	実績/当初予算	実績	実績	当初			
	総事業費	0	0	0			
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	平成30年度 実績	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和3年度 計画
	成果	施設の正常運転割合	%	100	100	100	100
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	送配水施設の適正な維持管理を実施					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	●見直し継続 ○現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小	業務量	○拡大 ●現状 ○縮小			

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	上水道改良事業			事業開始年度	平成17年度		
担当課	上下水道事務所 水道課			担当者	佐藤 直樹		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	05	機能的で住みやすい安全な都市機能				
	施策	05	安全でおいしい水道水の安定供給				
	基本事業	01	水道施設の維持管理・更新				
事業の目的	管路破損事故の減少により、供給が安定化する。 安全な水道水が安定的に供給される。						
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した管、漏水事故の多い箇所、他の工事等で支障となる管の布設替工事 ・水道管理設跡の舗装復旧工事 ・浄水場、配水池等の設備の修繕、更新工事 						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	0		0		0	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	平成30年度 実績	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和3年度 計画
	成果	有収率	%	74.6	72.9	75	76
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ○多少は達成した ●達成できず					
	説明	年間配水量 (H30) 5,182,582m ³ (R1) 5,279,479m ³ 96,897m ³ 増 有収水量					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	水源地管理事業			事業開始年度	平成17年度		
担当課	上下水道事務所 水道課			担当者	佐藤 直樹		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	05	機能的で住みやすい安全な都市機能				
	施策	05	安全でおいしい水道水の安定供給				
	基本事業	01	水道施設の維持管理・更新				
事業の目的	水道施設（取水場、浄水場等）の適正な維持管理により、常に安全な給水の確保が行える。						
事業の概要	水道施設の維持管理						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	0		0		0	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	平成30年度 実績	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和3年度 計画
	成果	施設の正常運転割合	%	100	100	100	100
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	水道施設（取水場、浄水場等）の適正な運転管理を実施					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	氏家上水道第二次拡張出資事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	総合政策部 財政課		担当者	田代 直也			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	05	機能的で住みやすい安全な都市機能				
	施策	05	安全でおいしい水道水の安定供給				
	基本事業	02	水道未普及地域の解消				
事業の目的	未普及地域解消事業に係る費用に対し、水道事業会計へ出資することにより、未普及地域の早期解消を図る。						
事業の概要	出資金の額は、平成26年度から令和3年度までの8年間で、1年度あたり1億円、8年間の総額8億円を限度とする。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	100,000		100,000		100,000	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	平成30年度 実績	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和3年度 計画
	成果	水道未普及地域解消事業計画（平成27年度～令和3年度）	計画の進捗状況	進捗状況 71.5%	進捗状況 85.9%	進捗状況 98.1%	進捗状況 100.0%
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明						
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	上阿久津台地土地区画整理関連拡張事業			事業開始年度	平成12年度		
担当課	上下水道事務所 水道課		担当者	佐藤 直樹			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	05	機能的で住みやすい安全な都市機能				
	施策	05	安全でおいしい水道水の安定供給				
	基本事業	02	水道未普及地域の解消				
事業の目的	区画整理事業地区内に良質で安全な水道水を供給する。						
事業の概要	区画整理事業地区内の水の供給のため、配水管拡張工事を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	0		0		0	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	平成30年度 実績	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和3年度 計画
	成果	土地区画整理事業による整備道路への水道管理設率	%	100	100	100	100
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	区画整理事業の道路工事の進捗に合わせて、水道管布設工事を行っている。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ●余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	上水道拡張事業			事業開始年度	平成17年度		
担当課	上下水道事務所 水道課			担当者	佐藤 直樹		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	05	機能的で住みやすい安全な都市機能				
	施策	05	安全でおいしい水道水の安定供給				
	基本事業	02	水道未普及地域の解消				
事業の目的	上水道区域全域に良質で安全な水道水が供給される。						
事業の概要	水道普及率向上を図るため、配水管拡張工事を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	0		0		0	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	平成30年度 実績	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和3年度 計画
	成果	普及率	%	91.9	91.4	93	93.5
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	○給水人口 (H30)40,552人 (R1)40,215人 337人減 ○普及率					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小			業務量	○拡大 ●現状 ○縮小	

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	未普及地域解消事業			事業開始年度	平成17年度		
担当課	上下水道事務所 水道課			担当者	佐藤 直樹		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	05	機能的で住みやすい安全な都市機能				
	施策	05	安全でおいしい水道水の安定供給				
	基本事業	02	水道未普及地域の解消				
事業の目的	氏家上水道区域全域に良質で安全な水道水が供給される。						
事業の概要	氏家地区における未普及地域を解消するため、配水管布設工事の整備を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	0		0		0	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	平成30年度 実績	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和3年度 計画
	成果	配水管布設工事進捗率	%	71.5	85.9	98.1	100
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	H30年度 累計布設延長 52,531m 進捗率71.5% R1年度 累計布設延長 63,109m 進捗率85.9%					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	水道料金等賦課徴収業務			事業開始年度	平成17年度		
担当課	上下水道事務所 水道課			担当者	羽吉 宏子		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	05	機能的で住みやすい安全な都市機能				
	施策	05	安全でおいしい水道水の安定供給				
	基本事業	03	水道事業の安定経営				
事業の目的	水道料金の確実な賦課及び料金の徴収を行い、収納率向上を目指す。						
事業の概要	届出の受付（開栓、休止、名義変更）、メータ検針業務（委託）、納付書、督促状、催告書の発行 滞納整理、徴収業務						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	0		0		0	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	平成30年度 実績	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和3年度 計画
	成果	収納率	%	99.94	99.91	99.93	99.93
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	令和元年度給水件数は、91,955件 収納率99.91%					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	●見直し継続 ○現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	●拡大 ○現状 ○縮小		